

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

びっちほむ3





朝… 目差し…

ぼやけた視界と
ぼやけた記憶

視界が戻り…

昨夜の事も
ようやくと思い出さずには

ああ…

そうだった…

昨夜も——

滅茶苦茶
セックス
してたんだ…



思い出すだけで
体が火照ってきて...



体の隅々まで

愛し合って...

モいっ...



あんなにも激しく...

色んな形で

ひとつになつて...



ぢゅる



ズッ

ズッ



我慢出来なくなつてしまつた



く...く



く...く...く



あ、
おあよう

ほ、ほむらちゃん?!
なにしてんの?!

んん...?!



お、
なまちゃん
く...く...く...!!!



んん...

あはん!

ちゃ
も

びい

ドク
ドク

ドク
ドク

ドク
ドク



頼むから
もっと
お手柔らかな
起こし方で
お願いシマス...

凄く濃くて
美味しい

うんうん
鹿目くんの
朝一番
いただきっ

暁美ほむら

彼女との毎日は
相変わらずの
セックス三昧で

僕にとっては
そんな彼女との
性生活はもちろん
申し分ない
ものであったけど...

多少きつらふや...

でも...

鹿目くん
帰りましょ

うん...

え!
どうしたの?

具合悪いの?
保健室で
ヤルの?

ん...
ちよつと
ね...

最近...
ちよつと
変なんだ...

今の自分ではない
何かになる...
そんな夢とか
みるし...

あはは…
おかしいよね

分かっている…

巴さんの
中2病が
移ったのかな
中2だけに…
なんちゃって

この世界も…
今の彼の姿も…

さあ！
もう大丈夫だよ
帰ろっか！

鹿目くん…
わたし…

分かっている…
でも…

全てはあの子の力を盗み取った

私が作り出した偽りの形でしかないことを…

いずれ貴女は在るべき本当の姿に気付く…

この世界は終わりを向かっていることになる…

それでも
わたしは

このまま貴女を
この庭から
出させる
わけには
いかない

わたし
今ここで
やりたく
なっちゃった

どんな手を使っ
ても

ちよひん
むらひん?!
なに考えてるの?!

大丈夫だよ

さっさと
終わらせたら
誰も気付かないよ

んなわけ
ないだろ！

ねえ、早く…
わたしの
ま〇こに
入れて？

鹿目くんの…
入った…

結局
何もかも
彼女の
思い通りだ…

ああん！

しかし…
彼女には逆らえないんだ

ズッ



あ!
ああん!

もっとー!
もっと強く
奥まで突いて!

いっ...いっよー...
奥に...凄く
当たってるっ...!

はあん...
気持ちいい

うう...
みんなこっち
見てる

やばいよ...
流石にこれは
やばいよ...

じゃ、じゃあ
こう、後ろ向きに
すれば...

バックで
やりたい
だけだろ!





さあ！
クラスのみんなに
もつとよく
見せるんだ！

きゃっ！

セックス大好き
暁美ほむらの
あられもない
姿を！



もう…
だめ…

みんなに
全部見せた
かったん
だろ？

欲望のままに
何もかも忘れて…

わたし…
い…
イク…

ち○ぽ啜えて
ビクビクと震える
お前の淫乱な
ま○こも！

い...
イクルー
!!!!

びい

びい

このままあなたが

何もかも忘れたままで

いられるように...

それが
わたしの…

そこまですら、
暁美ほむら!!!

美樹さやか…
あなた…
どうやら記憶を
取り戻した…
ようね

ふーん
意外と
早かったわね
感心するわ

よくも
こんな
ふざけた
真似を!

これ以上
あなたの
好き勝手には
させないん
だから!

あら、
そう…?

この期に及んで
まだわたしを
阻むつもり?

いいわ、
美樹さやか。
それがあなたの
望みなら

今度こそ
全て終わりに
しようじゃない

この世界から
あなたという存在
そのモノを消して…



まど…か…

あげ…



もう
いいんだよね
ほむらちゃん

さあ、
帰ろう？



タイトル : びっちほむ3
発行日 : 2014/12/31
発行人 : Mercedes Kazu (M.K) / 玉葱屋
連絡先 : pixiv ID : 64048
e-mail : kikuhime2012@yahoo.co.jp

玉葱屋